

国民民主

KOKUMIN MINSHU PRESS

こくみんみんしゅ
Press
号外

2021年7月30日

国民民主党 国民民主プレス 編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRID 4F

TEL : 03-3593-6229 MAIL : info@new-kokumin.jp H P : new-kokumin.jp

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

国会事務所

〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館406号室
TEL : 03-3508-7231
FAX : 03-3508-3231

日立事務所

〒317-0071
茨城県日立市鹿島町1-11-13
TEL : 0294-21-5522
FAX : 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



東海村内での街宣
(2021.7.13)



議院運営委員会で質問
(2021.7.8)

衆議院議員

あさの

浅野さとし

～ 最近の活動をご紹介します ～

国会では政策提言を次々に実現しています

国民民主党は、感染拡大を防ぐための緊急対策を政府・与党に繰り返し申し入れ「一律10万円給付」をはじめとして、いくつもの政策提言を実現しました。国民民主党及び浅野さとし取り組み、実現した代表的な成果をご紹介します。

**1 特別定額給付金
国民一人10万円給付の実現**

全国民に対する一人10万円給付を一番最初に提案し、実現できました！

**2 全国の公立小中学生に
一人一台のタブレット支給の実現**

情報通信(ICT)教育の利活用促進をめざす議連のメンバーとして実現に貢献！

**3 マスク不足の解消にむけた
補助金拡充(3千万円→2億円)**

経済産業委員会で唯一マスク増産補助金を取り上げ、補助金拡充を実現！



これまでの浅野さとしの活動紹介



毎日活動中！

地域の声を
毎日聞いています！



通算質疑回数 102回

今年の国会では43回質疑
(全1期生で第2位)



三ツ星議員を受賞

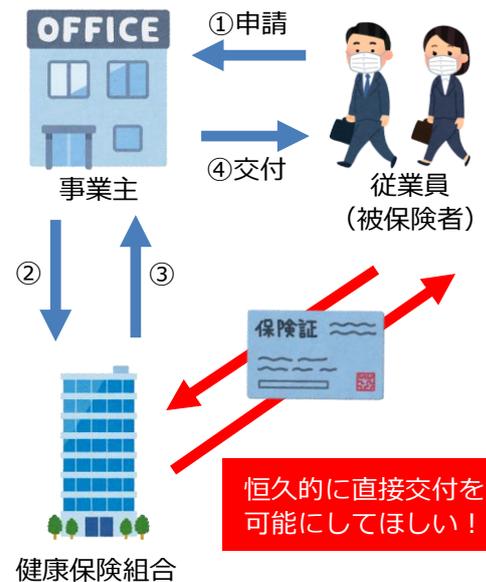
国会での活動をNPO団体
から表彰されました！

【これまでの経緯と課題意識】

- ①健康保険証については、事業主経由で被保険者に交付することが義務付けられていた。(①～④)
- ②他方、コロナ禍においてテレワークが普及し、事務の簡素化は必須。現在、コロナ禍の特例として時限的に直接交付が認められているが、健康保険組合および事業主から制度の恒久化を求める声が多く。

＜従業員から届いた声＞

- ・事業主経由の場合、紙やFAXなどで届く書類があるため、その対応のため出勤しなければならない。
- ・健保から直接、加入者に送付できれば事業主の事務手続きが大幅に削減される。「恒久的に制度化されれば、双方にとって絶大なメリットがあるよ!」



■従業員の切実な声を届ける（2020年7月20日 厚生労働省と協議）



浅野議員

アフターコロナを見据え、そして現場の実態に沿った業務効率化を図るために、制度を緩和し保険証の直接交付を恒久的に可能とすべきだ。

新しい生活様式の中で、健康保険組合の業務効率化につながるようにご指摘の直接交付の恒久化について今後検討していく。



厚生労働省

■10月1日から直接交付が恒久的に可能に

2021年6月18日の臨時閣議において、健康保険証の直接交付を恒久的に可能とする健康保険法施行規則改正案（省令）が閣議決定されました。

今回の改正は、「従業員・事業主・健康保険組合」3者にとって非常にメリットが大きいものであり、産別の枠を超えた大きな成果です。



第204回国会における役割

所属委員会

- ▶議院運営委員会
- ▶原子力問題調査特別委員会
- ▶経済産業委員会

党内での所属調査会

- ▶エネルギー調査会（会長）
- ▶国対委員会（委員長代理）
- ▶税制調査会（副会長）

浅野さとし 略歴

- ▶1982年9月生まれ（38歳）、衆議院議員（1期）
- （株）日立製作所日立研究所研究員
- 日立労組研究所支部執行委員
- 大畠章宏 前衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中！ 浅野さとしの活動をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



Instagram



Twitter



LINE

